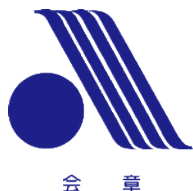


あいちの計量

第 69 号

2023年1月1日

一般社団法人愛知県計量連合会



◇ 年頭のごあいさつ

鷺山連合会会長・大村愛知県知事

◇ 各種講習会・研修会実施報告 他





新春を迎えて

一般社団法人愛知県計量連合会

会 長 鷺山 達也

明けましておめでとうございます。

2023年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、当連合会への日頃のご支援に対し、厚くお礼申し上げます。

令和4年も、弱毒化したとはいえ、新型コロナウイルスの影響が色濃く残る年でした。

生産や経済に目を向けると、経験したことのない半導体不足により「モノが作れない」入荷しても価格は10倍、中には100倍の高騰により、製品利益を圧迫あるいは製品価格に転嫁せざるを得ない状況の方々もおられ、今だ継続している状況です。また、急激な円安により旧来ビジネスの変革を迫られる状況も発生するなど、変化の【スピード】はどんどん加速しているように思えます。

計量に関わる技術においても、質量の定義がキログラム原器から物理定数に変更されて、早や3年半が過ぎました。

また、つい最近の話題としては、その不連続性がデジタルインフラに深刻な影響を与えるとして、うるう秒の廃止が、国際度量衡局の投票によって決められました。

質量の定義においては、130年ぶり、うるう秒においては、50年前に決められたものです。

本当に色々な事項が変化し、私たちも、【変化に追いつき】、次には自分たちのモノとして【創り上げて】いかねばなりません。

当連合会といたしましては、諸先輩方が築いて頂いた【正しく計量する】を更に発展させ変革すべきと考えます。変革すべきキーワードに関して【DX】【クラウド】【モデルベース】などが挙げられます。特に【DX】のデジタル化はなんとかハードで解決できても【トランスフォーメーション】は時間がかかります。

更に、【クラウド】にも素早く対応せねば取り残されてしまいます。これらの実行に邁進して参りますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

2023年元旦



❖ 愛知県知事の年頭のごあいさつ ❖



新春を迎えて

愛知県知事 大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、愛知県が誕生してから150周年の節目を迎え、愛知のこれまでの歩みを振り返り、県民の皆様とともに郷土への愛着や誇りを持って未来に踏み出すことができました。

そうした中で、日本が世界に誇るオリジナルコンテンツ、スタジオジブリの作品群を凝縮した「ジブリパーク」が開園を迎えるという記念すべき年となりました。

さらに、国際芸術祭「あいち2022」や世界ラリー選手権などのビッグイベントを成功裏に終えるとともに、世界最高クラスのアリーナ「愛知国際アリーナ」、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION AI」の工事に着手するなど、これまでに積み上げてきた愛知の力を礎に、更なる飛躍に繋がるビッグプロジェクトを着実に前進させ、愛知が「躍進」する1年となりました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、カーボンニュートラルを目指す潮流などにより大きく変化をしています。愛知県がこれからも、日本の成長エンジンとして、日本の活力を生み出していくためには、こうした時代の波を乗りこなし、イノベーション創出に向け挑戦していかなければなりません。

今年も、海外の有力スタートアップ支援機関等との連携強化を図りながら、愛知の強みである分厚い集積を誇るモノづくり産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進し、愛知発のイノベーションを次々と生み出す「国際イノベーション都市」を目指してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上に力を注いでまいります。

来年度、ジブリパークでは、「もののけの里」と「魔女の谷」の2エリアが開園します。この第2期オープンに向け、万全の準備を進め、「ジブリパークのある愛知」の魅力を国内外に向けて発信してまいります。

引き続き、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し県民の皆様、笑顔で元気にお過ごしいただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2023年元旦

迎春
2023

会員の皆様のご健勝をお祈りいたします。

一般社団法人愛知県計量連合会

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	専務理事	副会長	副会長	副会長	副会長	会長
枋田 和彦 (株)タツノ	計量士部会 阿知波 正之	中野 廣幸 計量士部会	計量士部会 中本 文男	伊勢湾海運(株) 酒井 昭博	由良海運(株) 坂本 正史	(株)シンケン 鈴木 吉晴	(二財)日本穀物検定協会 西方 克巳	福澤 浩人 (株)イノアック	長谷川 芳宏 大和製衡(株)	(株)イリエ 竹田 敏夫	山田 光彦 日陶科学(株)	御法川 法男 (株)ニッコク	小澤 大地 オザワ科学(株)	鵜飼 豊彦 (二社)愛知県計量連合会	松山 辰夫 計量士部会	黒部 哲也 (二社)日本海事検定協会	三島 康 愛知時計電機(株)	榎原 淳生 (株)豊田自動織機	鷺山達也 トヨタテクニカル ダイベロップメント(株)

令和 4 年度第 2 回理事会

令和 4 年度第 2 回理事会が、11 月 22 日（火）午後 5 時から東京第一ホテル錦（名古屋市中区）で開催されました。

鷺山会長と来賓の愛知県経済産業局中小企業部商業流通課 中村亮担当課長の挨拶ののちに議事に入り、各議案について審議されました。

第 1 号議案、「令和 4 年度事業計画の進捗状況について」

事務局から定期検査事業を始め各事業の進捗

状況について説明があり承認されました。

第 2 号議案、「上半期の収支状況について」

事務局から上半期の収支状況について説明があり承認されました。

報告は、次の 3 点でした。

ア 名古屋市大型はかり定期検査業務の受託について

イ みる・はかる・未来へつなぐ科学機器展

ウ 計量記念日全国大会

計量記念日全国大会が開催されました

令和 4 年 11 月 1 日（火）計量記念日全国大会が東京都港区のホテルインターコンチネンタル東京ベイで開催されました。

第 1 部 計量記念日式典

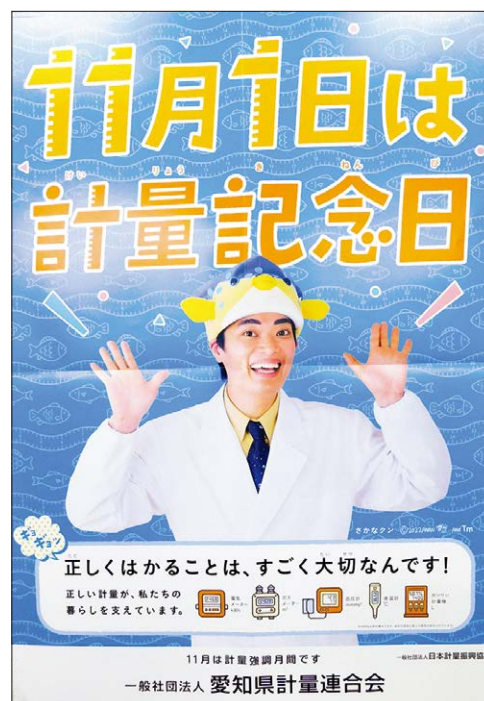
計量関係功労者等の表彰が行われ、経済産業大臣表彰は 7 名、産業技術環境局長表彰は、18 名が受賞されました。

愛知県からは、計量士部会会長の松山辰夫氏が、産業技術環境局長表彰を受賞されました。



第 2 部 記念行事

計量記念日組織委員会主催の「計量啓発標語募集」、及び「何でもはかってみようコンテスト」の結果発表と受賞者の表彰が行われました。



◇計量啓発標語 最優秀作品賞

『正しい計量 社会を支え未来に繋ぐ』

◇何でもはかってみようコンテスト

最優秀作品賞

『まばたきの回数を計ろう』

計量記念日特別講演

『人類の起源と変遷』

—日本人はどこから来たのか

3 万 8 千年前、旧石器人がどのように海を渡って日本列島に移住したのかを解き明かすための「3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト」

各種講習会・研修会実施報告

■計量証明事業主任計量者講習会

- ◆開催日 令和4年9月15日(木)
- ◆場 所 名古屋港湾会館 2階 第1会議室
- ◆内 容 ◇計量法の概要
◇計量証明事業の登録制度
◇事業者の義務
◇質量計の管理知識
- ◆受講者 48名
(新規) 38名
(更新) 10名



- ◆内 容 ◇特定計量器の基礎知識と検査方法
◇測定の特雷サビリティ
◇計量管理の考え方・進め方
◇計量管理の実施事例
- ◆受講者 64名



令和4年度第2回

- ◆開催日 令和4年10月27日(木)
- ◆場 所 名古屋港湾会館 2階 第1会議室
- ◆内 容 第1回と同じ
- ◆受講者 59名

■適正計量管理主任者研修会

流通事業所の部

- ◆開催日 令和4年10月6日(木)
- ◆場 所 愛知県産業労働センター
ウインクあいち 1007
- ◆内 容 ◇計量法の概要
◇適正計量管理事業所制度
◇商品量目制度
◇計量管理
- ◆受講者 8名

生産事業所の部

令和4年度第1回

- ◆開催日 令和4年10月20日(木)
- ◆場 所 名古屋港湾会館 2階 第1会議室
- ◆内 容 ◇計量法の基礎知識
◇適正計量管理事業所制度

■測定基礎研修会

- ◆開催日 令和4年11月17日(木)
- ◆場 所 愛知産業労働センター
ウインクあいち 1303
- ◆内 容 ◇測定の基礎
◇測定器の基礎知識と使い方
◇測定器の管理
◇測定器のべからず集、失敗事例
- ◆受講者 26名



愛知県計量センターからのお知らせ

自動はかりに関する制度改正について

計量法施行令の改正に伴い、平成 29 年 10 月から特定計量器である質量計に「自動はかり」が追加され、取引又は証明に用いられる 4 機種については検定対象とされました。

しかし、その後諸事情により、4 機種の一部を検定対象から除外したり、自動はかりの使用制限の開始日を延期する改正が行われました。その概要は次のとおりです。

改正事項	内 容			計量法施行令の一部改正	
				公布	施行
4 機種の一部を検定対象等から除外	①「目量が 10mg 未満」又は「目盛標識の数が 100 未満」を特定計量器から除外 ②自動捕捉式はかりのひょう量が 5kg を超えるものを検定対象から除外			R3.7.27	R3.8.1
使用制限開始日の延期	自動捕捉式はかり	「新たに使用するもの」 「既使用のもの」	各 2 年	R4.8.5	R4.8.8
	ホッパースケール 充填用自動はかり コンベヤスケール		各 5 年		

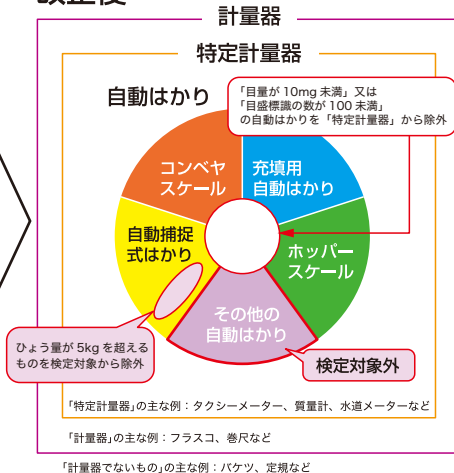
自動はかりの一部の検定対象等からの除外について

参考：改正の対象範囲のイメージ

改正前



改正後



注：左記はあくまで概念図であり、各項目が指し示す面積は対象物の数に比例したものではない。

～図表資料～
経済産業省産業技術環境局計量行政室のホームページ等から一部変更して掲載

自動はかり 4 器種の現行検定スケジュール

(令和 4 年 8 月現在)

・自動捕捉式はかり	新たに使用するもの	検定開始	2 年延期	使用の制限の開始
	既使用のもの	検定開始	2 年延期	使用の制限の開始
・ホッパースケール ・充填用自動はかり ・コンベヤスケール	新たに使用するもの	検定開始	5 年延期	使用の制限の開始
	既使用のもの	検定開始	5 年延期	使用の制限の開始
R1 (H31) 2019 4/1 R2 2020 4/1 R3 2021 4/1 R4 2022 4/1 R5 2023 4/1 R6 2024 4/1 R7 2025 4/1 R8 2026 4/1 R9 2027 4/1 R10 2028 4/1 R11 2029 4/1 R12 2030 4/1 R13 2031 4/1				

【問い合わせ先】

愛知県計量センター 計量指導・検査グループ

電話 052-603-6300 FAX 052-603-1396 E-mail keiry-center@pref.aichi.lg.jp

令和5年度 特定計量器定期検査等のご案内

取引又は証明に使用される特定計量器（はかり、分銅、おもり）は2年に1回、愛知県又は特定市の検査を受ける必要があります。令和5年度の検査予定は以下のとおりです。

◇ 定期検査 ◇

特定市の実施区域	実施時期
名古屋市	
東区	5年 4月
中村区	5月
北区	6月
港区	7月
中川区	8月
中区	9月
西区	10月
※上記7区の内、ひょう量300kg以上	11月～12月
豊橋市	
中野、磯辺、幸、天伯、富士見 高豊、細谷、小沢、前芝、津田 杉山、老津、大崎、高師、芦原 植田、野依、大清水、汐田 吉田方、牟呂、花田、羽根井 福岡、栄の各校区	5年 6月～7月
岡崎市	
本庁、岡崎支所、大平支所、 額田支所管内	5年4月 ～6年2月
一宮市	
神山、大志、向山、富士 丹陽町、大和町、萩原町 及び千秋町の各連区	5年 4月～12月
半田市	
十ヶ川以西の区域	5年4月 ～6年2月
春日井市	
市内全域 (所在場所検査)	6年 1月～3月
豊川市	
東部、南部、金屋、一宮、音羽 御津、小坂井の各校区	5年 6月～7月
豊田市	
旭、足助、小原、下山、藤岡地区	5年 4月
上郷、猿投、高岡、保見、石野地区	5年 9月

【特定市計量関係担当課】

名古屋市経済局産業労働部産業企画課計量検査係

☎ 052-972-2448 FAX 052-972-4136

豊橋市市民協創部安全生活課相談・消費グループ

☎ 0532-51-2306 FAX 0532-56-0123

岡崎市市民安全部防犯交通安全課 生活安心係

☎ 0564-23-6015 FAX 0564-23-6570

一宮市活力創造部観光交流課 消費生活・計量グループ

☎ 0586-28-9148 FAX 0586-73-9135

半田市市民経済部産業課 商工担当

☎ 0569-84-0634 FAX 0569-25-3255

春日井市市民生活部市民活動推進課 消費生活担当

☎ 0568-85-6616 FAX 0568-84-8731

豊川市産業環境部商工観光課 統計係

☎ 0533-89-2119 FAX 0533-89-2125

豊田市産業部商業観光課 商業振興担当

☎ 0565-34-6642 FAX 0565-35-4317

◇ 定期検査 ◇

愛知県の実施区域	実施時期
みよし市	5年 5月
額田郡幸田町	6月
蒲郡市、田原市、西尾市	〃
碧南市、高浜市	7月
刈谷市、安城市	8月
知立市、清須市、北名古屋市	9月
西春日井郡豊山町	10月
小牧市	〃
犬山市	11月
丹羽郡扶桑町、大口町	〃
岩倉市	〃
江南市	12月

◇ 計量証明検査 ◇

愛知県の実施区域	実施時期
春日井市	6年 1月
犬山市	〃
小牧市	〃
岩倉市	〃
瀬戸市	2月
豊田市（旧稲武町を除く）	〃
尾張旭市	〃
みよし市	〃
豊橋市	3月
岡崎市	〃
碧南市	〃
刈谷市	〃
安城市	〃
西尾市	〃
蒲郡市	〃
知立市	〃
高浜市	〃
額田郡	〃
豊川市（旧一宮町・音羽町 ・御津町・小坂井町）	〃

【愛知県計量関係担当課】

愛知県経済産業局中小企業部商業流通課

（愛知県計量センター）

計量指導・検査グループ

☎ 052-603-6300 FAX 052-603-1396

黄色部分は、（一社）愛知県計量連合会が指定検査機関として検査予定です。（計量士による代検査を除く。）

今後の行事予定

❖ 2023 あいち計量新年賀詞交歓会 ❖

年初にあたり計量界皆様の親交・情報交換の場として、下記のとおり新年賀詞交歓会を開催します。事前に案内をさせていただいたとおり、感染対策のため、アクリル板で仕切られたテーブルの席に座っての会食になります。

◇日時 令和 5 年 1 月 10 日 (火) 17:00～18:30
◇場所 東京第一ホテル錦 11 階 アンビオ
名古屋市中区錦三丁目 18 番 21 号

◇交通 地下鉄栄駅 1 番出口から西へ徒歩 3 分
◇会費 8,000 円 (当日受付で)
◇申込 申込受付は終了しています。

計量管理技術講習会

◇日時 令和 5 年 2 月 22 日 (水) 13:30～16:30
◇場所 名古屋港湾会館 3 階 第 2 会議室
◇第 1 部

テーマ：「新時代の計量に貢献する JCSS」
〈トレーサビリティは計量結果の信頼の証〉

◇講師 (独)製品評価技術基盤機構(NITE)認定センター
計量認定課 安西道彦氏

◇第 2 部

テーマ：「IATF16949、JISQ9100 の概要と動向」
〈各種 MS 規格の認証取得に役立つ JCSS〉

◇講師 (一財)日本品質保証機構 (JQA)
ISO 中部支部カスタマーリレーション課
沖村エリオ氏、栗田康介氏

◇定員：40 名

◇受講料：会員 3,000 円 非会員 5,000 円

計量証明事業主任計量者講習会

計量証明事業主任計量者の新規資格取得及び知識更新のための講習会です。

◇日時 令和 5 年 2 月 14 日 (火) 10:00～16:00

◇場所 名古屋港湾会館 2 階 第 1 会議室

◇内容 計量証明事業登録業者に必要な計量法知識、
主任計量者に必要な計量器の管理知識

◇定員：60 名

◇受講料：会員 6,000 円 非会員 10,000 円

◇受講申込方法

- ・新規資格取得受講者：受講申込書及び試験願書に写真を貼付して事務局まで郵送
- ・知識更新受講者：受講申込書 FAX 申込可

会長表彰のお知らせ

当会の次回総会 (令和 5 年 5 月 23 日開催予定) の会場において、計量関係事業所にお勤めで、勤務成績優秀な従業員の方の会長表彰を行います。

推薦基準及び推薦方法は次のとおりです。

- ・推薦基準 10 年以上計量関係事業所 (会員事業所) に勤務され、勤務成績が優良な方
- ・推薦方法 推薦書を令和 5 年 4 月 10 日 (月) までに事務局へご提出ください。

㊦ 各種受講申込書は当連合会ホームページからも入手できます。

編 集 後 記

先日、国際度量衡局 (BIPM) の会議で、2035 年までに原子時計を、地球の自転に合わせるために半世紀にわたって用いられてきたうるう秒が段階的に廃止されるというニュースがありました。

BIPM は、うるう秒廃止の理由について、「うるう秒の採用によって生じる不連続が、衛星ナビゲーションシステムや通信、エネルギー伝送など重要なデジタルインフラに深刻な誤動作をもたらすリスクがある」との事です。

精度の高い計測がもたらすリスクもあると感じました。
(S. S)

編集発行

一般社団法人愛知県計量連合会

〒453-0014 名古屋市中村区則武一丁目 9 番 9 号
(側島第 2 ノリタケビル 63 号室)

TEL (052) 452-1821 FAX (052) 452-1822

E-mail : aichi.keiryoku@theia.ocn.ne.jp

URL : <http://aichikeiryoku.com>